

会議会あれこれ「附帯決議ってなあに？」…附帯決議とは、法律に基づいたものではありませんが、議案が可決された場合、執行上の要望や留意事項等を述べる決議のことです。



総額22億7078万円の
補正予算が可決!

**道路維持管理費
1億3007万円**

台風12号の被害による舗装修繕や雑草刈り費です。



**中小企業緊急対策!!
1億1402万円**

— 6月に続き追加! —
想定を上回る申請件数に対応するための拡充。これにより、中小企業緊急運転資金融資あっせん事業がさらに拡充されました。

主な内容

**道の駅管理事業
1億2945万円**

道の駅おかべ・道の駅はなぞの駐車場整備工事、リニューアル工事等の費用です。



**不登校対策事業
300万円**

— 県の委嘱事業として
川本中学校区がモデル校に! —
小学校から中学校への進学をスムーズにするために支援体制を強化します。中学校の教諭が小学校に2校に週1回ずつ出向き授業を行います。

長引く景気低迷と震災後の経済の悪化に対処するため、市内企業への緊急対策や台風12号被害への対応、また財産の取得、補助金の見直しによるもの等が含まれる。

**放置自動車の処理が
スムーズに!**

今までは年1回開かれる深谷市放置自転車・自動車対策等委員会の判定がなければ放置自動車を廃物として認められませんでした。条例の改正により委員会の判定がなくても規則で定める自動車廃物認定基準に該当すると認められれば、市長はその自動車を廃物として認定することができるようになりました。つまり年に1回しか廃物として認定されなかった放置自動車が、基準を満たせばその都度認定されるようになったというわけです。



大研修棟内ホール

財産の取得

埼玉県は、県立総合教育センター深谷支所を平成23年3月31日をもって廃止とした。県は今後この施設を活用する計画はなく、地元深谷市に優先的に譲りたいとの申し入れを受けた。市側としては、上柴地区にまとまった土地を取得する絶好の機会であり、既存の建物が公共施設として有効活用できるため、積極的に交渉してきた。



埼玉県は、県立総合教育センター深谷支所を平成23年3月31日をもって廃止とした。県は今後この施設を活用する計画はなく、地元深谷市に優先的に譲りたいとの申し入れを受けた。市側としては、上柴地区にまとまった土地を取得する絶好の機会であり、既存の建物が公共施設として有効活用できるため、積極的に交渉してきた。

現地を視察

9月20日の一般質問3日目終了後、議会施設を視察した。建物の耐用年数を50年とし、現時点の残存年数は20年あることから、十分に利用価値があると考えられる。

賛成討論

仮に市が取得しないと、上柴地区の大きな敷地が無秩序に開発された場合の課題は大きい。取得目的については内容を議会が精査して判断すべきである。

反対討論

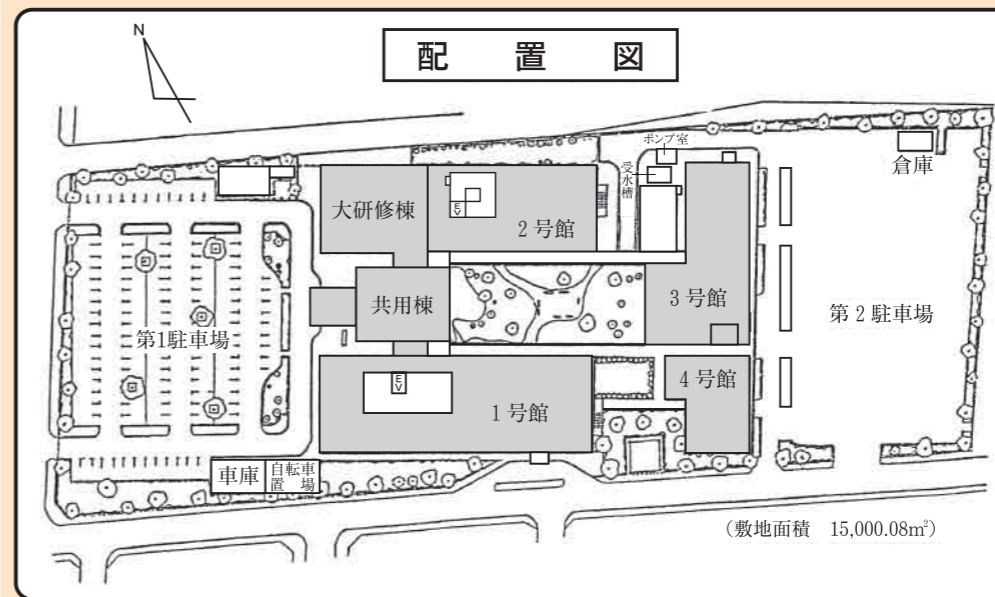
使用料や利用料が値上げされ、市民の負担が増え、団体への補助金はカットされる中、今後の使用目的がはっきりしない土地・建物の取得は認められない。

賛成多数で可決

旧総合教育センター深谷支所の概要

- 所在地 深谷市上柴町西4丁目2番7号
- 土地 15,000.08㎡ 5億4,783万円
- 建物 11,649.97㎡ 1億3,942万円

昭和58年に建設され、建設費は約30億円。耐震状況は新耐震基準。



何に使うの?

— 上柴の中心地、県から取得 —

平成23年深谷市議会第3回定例会は、9月1日から9月26日までの26日間の日程で開かれました。今議会では、平成22年度決算認定関連議案11件、財産の取得など16件の27議案が市長から提出されました。また、附帯決議や国県への意見書などの議員提出議案3件及び市民などからの請願2件が審議されました。